

# 岡山県公共事業の再評価について

令和3年11月12日

岡山県事業評価監視委員会

令和3年11月12日

岡山県知事 伊原木 隆太 殿

岡山県事業評価監視委員会

委員長 佐藤 豊 信



### 岡山県公共事業の再評価について

本委員会は、岡山県公共事業の再評価について、慎重に審議を行い、その結果を取りまとめましたので報告します。

なお、岡山県におかれては、本委員会の審議結果を尊重し、公共事業の推進に当たられるよう要望します。

## はじめに

本委員会は、令和3年9月30日に、岡山県土木部及び農林水産部が再評価を実施する13箇所について評価結果の報告を受け、そのうち4箇所については評価内容を審議した。

### 1 審議対象箇所

#### (1) 審議対象箇所

審議対象4箇所の事業概要及び県の対応方針(案)は次のとおりである。

○事業採択後10年間を経過した時点で継続中の事業(平成24年度採択事業)

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	道路改良事業 県道 宍粟真備線 総社市下原 ～倉敷市真備町辻田 地内	バイパス整備 延長 L=670m 幅員 W=6.0(9.75)m 事業費 C=6.3億円	現計画を継続	道路建設課
	海岸保全施設整備事業 牛窓港海岸 牛窓地区 瀬戸内市牛窓町牛窓 地内	高潮対策 延長 L=3,780m 護岸、胸壁、陸開工 事業費 C=16.6億円	現計画を継続	港湾課
	岡山県南広域都市計画事業 都市計画道路 早島大砂線 都窪郡早島町早島 ～倉敷市鳥羽 地内	現道拡幅 延長 L=1,040m 幅員 W=13.0(24.0)m 事業費 C=21.5億円	現計画を継続	都市計画課

○知事が特に再評価の必要があると認める事業

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	道路改良事業 地域高規格道路 美作岡山道路 岡山市東区瀬戸町塩納 ～勝田郡勝央町黒土 地内	バイパス整備 延長 L=36km 幅員 W=7.0(10.5)m 事業費 C=1,481億円 (幅員、事業費は暫定2車線)	現計画を継続	道路建設課

#### (2) 委員会の意見

①道路改良事業 県道 宍粟真備線

県の対応方針(案)は妥当である。

②海岸保全施設整備事業 牛窓港海岸 牛窓地区

県の対応方針(案)は妥当である。

③岡山県南広域都市計画事業 都市計画道路 早島大砂線  
県の対応方針(案)は妥当である。

④道路改良事業 地域高規格道路 美作岡山道路  
県の対応方針(案)は妥当である。

## 2 その他の箇所

### (1) その他の箇所

審議対象を除く9箇所の事業概要及び県の対応方針(案)は次のとおりである。

○事業採択後10年間を経過した時点で継続中の事業(平成24年度採択事業)

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	道路改良事業 県道 東水砂矢掛線 小田郡矢掛町西川面 ～東川面 地内	現道拡幅・バイパス整備 延長 L=1,080m 幅員 W=6.0(7.5~9.75)m 事業費 C=4.8億円	現計画を継続	道路建設課
	海岸保全施設整備事業 東備港海岸 片上地区 備前市西片上 地内	高潮対策 延長 L=713m 護岸、胸壁、陸開工 事業費 C=3.0億円	現計画を継続	港湾課
農林水産部	海岸保全施設整備事業 朝日漁港海岸 岡山市東区宝伝 地内	高潮対策 護岸L=1,006m 胸壁L=703m 陸開N=31基 水門・樋門N=4基 事業費 C=9.2億円	現計画を継続	水産課

○再評価後5年間を経過した時点で継続中の事業(平成28年度再評価事業)

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	道路改良事業 県道 矢掛寄島線 浅口市寄島町 地内	バイパス整備 延長 L=1,800m 幅員 W=6.5(8.0~11.25)m 事業費 C=12.6億円	現計画を継続	道路建設課

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	交通安全事業 県道 笠岡美星線 笠岡市小平井 ～笠岡市吉田 地内	自歩道整備 延長 L=1,760m 幅員 W=6.0(14.0)m 事業費 C=15億円	現計画を継続	道路整備課
	河川改修事業 二級河川 足守川 岡山市南区古新田 ～岡山市北区粟井 地先	延長 L=20.2Km 築堤、護岸等 事業費 C=128億円	現計画を継続	河川課
	河川改修事業 二級河川 倉敷川 (六間川) 岡山市南区西高崎 ～倉敷市藤戸 地先	延長 L=12.9Km (うち六間川 L=3.4km) 築堤、掘削等 事業費 C=397億円	現計画を継続	河川課
	浚渫土処理護岸建設事業 地方港湾 笠岡港 笠岡市鋼管町 地先	外周護岸 L=1,717m 事業費 C=115億円	現計画を継続	港湾課

○知事が特に再評価の必要があると認める事業

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	道路改良事業 県道 六条院東里庄線 浅口市鴨方町六条院西 ～浅口郡里庄町新庄 地内	バイパス整備 延長 L=2,590m 幅員 W=6.0～6.5 (11.0～14.0)m 事業費 C=36億円	現計画を継続	道路建設課

(2) 委員会の意見

県の対応方針(案)は妥当である。

3 全体に対する意見

事業費が増える可能性に対して、予見できる要因を事業化前に確認していただきたい。

## 岡山県事業評価監視委員会委員名簿

委員長	さとう 佐藤	とよのぶ 豊信	岡山商科大学経済学部 教授
	あさみ 浅見	ただよ 忠世	岡山県経営者協会 副会長
	たなか 田中	かつじ 勝次	岡山商科大学経済学部 教授
	とがわ 東川	よしみ 芳美	弁護士
	なんば 難波	こうじ 公司	(一財)岡山経済研究所 理事
	はしもと 橋本	せいじ 成仁	岡山大学学術研究院 環境生命科学学域 教授
	わたなべ 渡辺	むつみ 睦	一級建築士

# 岡山県公共事業の再評価について

令和3年11月12日

岡山県事業評価監視委員会

令和3年11月12日

笠岡市長 小林 嘉文 殿

岡山県事業評価監視委員会

委員長 佐藤 豊 信



### 岡山県公共事業の再評価について

本委員会は、笠岡市公共事業の再評価について、慎重に審議を行い、その結果を下記のとおり取りまとめましたので報告します。

なお、笠岡市におかれては、本委員会の審議結果を尊重し、公共事業の推進に当たられるよう要望します。



## はじめに

本委員会は、令和3年9月30日に、笠岡市が再評価を実施する1箇所について評価結果の報告を受けた。

### 1 対象箇所

#### (1) 対象箇所

1箇所の事業概要及び市の対応方針(案)は次のとおりである。

○特に再評価の必要があると認める事業

市	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)
笠岡市	道路改良事業 市道 茂平148号長瀬笹無線 笠岡市茂平 地内	現道拡幅 延長 L=340m 幅員 W=13.0(22.0)m 事業費 C=11.4億円	現計画を継続

#### (2) 委員会の意見

県の対応方針(案)は妥当である。

## 岡山県事業評価監視委員会委員名簿

委員長	さとう 佐藤	とよのぶ 豊信	岡山商科大学経済学部 教授
	あさみ 浅見	ただよ 忠世	岡山県経営者協会 副会長
	たなか 田中	かつじ 勝次	岡山商科大学経済学部 教授
	とがわ 東川	よしみ 芳美	弁護士
	なんば 難波	こうじ 公司	(一財)岡山経済研究所 理事
	はしもと 橋本	せいじ 成仁	岡山大学学術研究院 環境生命科学学域 教授
	わたなべ 渡辺	むつみ 睦	一級建築士